

関西学院大学大学院 2023年度 第2次 社会学研究科 入学試験問題

試験科目 社会学専攻			専門科目
試験時間	90分	辞書の使用は認めない	1 / 1

解答は、別紙に記入すること。

I. 次の4問の中から1つを選んで答えなさい。(30点)

- A. 日本の貧困の実態とその背景を明らかにするために、調査をしたい。量的調査もしくは質的調査による調査計画を立てなさい。その上で、自分が計画した調査の利点と欠点を説明しなさい。【社会学】
- B. 方法論的個人主義と方法論的集合主義の違いについて、社会学の歴史を踏まえつつ、社会現象を具体的に例示しながら、説明しなさい。【社会学】
- C. 儀礼研究の今日的課題について、政治への視点に言及しつつ論じなさい。【文化人類学・民俗学】
- D. 研究において、実験参加者を無作為に異なる群に割り当てた実験（ランダム化比較試験：RCT）を用いることが出来ないのはどのような場合か、さらには、そのような場合に因果関係を検証するためにどのような手法が提案されているかについて、説明しなさい。【社会心理学】 【社会学】

II. 次の4問の中から1つを選んで答えなさい。(30点)

- A. 世界経済フォーラムが2022年7月に公表した「The Global Gender Gap Report 2022」によると、日本は146カ国中116位であった。日本におけるジェンダー不平等の現状について例示し、その背景を社会学的に論じなさい。【社会学】
- B. 社会にはさまざまな暴力がある。暴力が社会に与える影響について、具体的に一つの暴力を取り上げ社会学的に論じなさい。【社会学】
- C. 民族誌記述の今日的課題について、次の3点に言及しつつ論じなさい。①文化間比較、②ポジショナリティ、③インターネット上のコミュニケーション。【文化人類学・民俗学】
- D. 人々の態度が形成されるメカニズムについて、多面的に考察しなさい。【社会心理学】

III. 次の用語の中から4つを選んで説明しなさい。(10点×4)

- 1. 理念型 (ideal type) 【社会学】
- 2. 世俗化 (secularization) 【社会学】
- 3. 社会的事実 (social facts) 【社会学】
- 4. 近代化 (modernization) 【社会学】
- 5. 多段抽出法 (multistage sampling) 【社会学】
- 6. 言語論的転回 (linguistic turn) 【文化人類学・民俗学】
- 7. 原初的紐帯 (primordial attachment) 【文化人類学・民俗学】
- 8. シェリ・B・オートナー「女性と男性の関係は、自然と文化の関係か？」(Sherry B. Ortner, “Is Female to Male as Nature is to Culture?”) 【文化人類学・民俗学】
- 9. メアリ・ダグラス『汚穢と禁忌』(Mary Douglas, *Purity and Danger*) 【文化人類学・民俗学】
- 10. 人類学の世界システム (world system of anthropology) 【文化人類学・民俗学】
- 11. 自己評価維持モデル (self-evaluation maintenance model) 【社会心理学】
- 12. 項目反応理論 (item response theory) 【社会心理学】
- 13. 閾値モデル (threshold model) 【社会心理学】
- 14. 接種理論／効果 (inoculation theory / effect) 【社会心理学】
- 15. 愛の三角形モデル (triangular theory of love) 【社会心理学】

出題の意図

I. II.

社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学の中から一つの分野を選び、設定された特定の論点について専門知識を用いて論理的に議論を展開できるかを問う。

III.

社会学、社会心理学、文化人類学・民俗学における基本的な概念・用語について、十分な知識を持っているかを問う。